

予 備 診 断 報 告 書

年 月 日

様

あなたのマンションを耐震診断した結果は、次の通りです。
 なお、この報告書は、調査時点での予備診断状況ですので、その後の経年劣化に対しては十分な維持管理をお願いいたします。

調査年月日	年 月 日 ()	構造	階数	／
マンション名				
所在地	大和市			
診断者名	()建築士()登録第 号			

⑫⑬本診断の必要性	有 ・ 無
大和市地域防災計画における緊急輸送道路の通行を妨げる建築物	該当 ・ 非該当
所見	

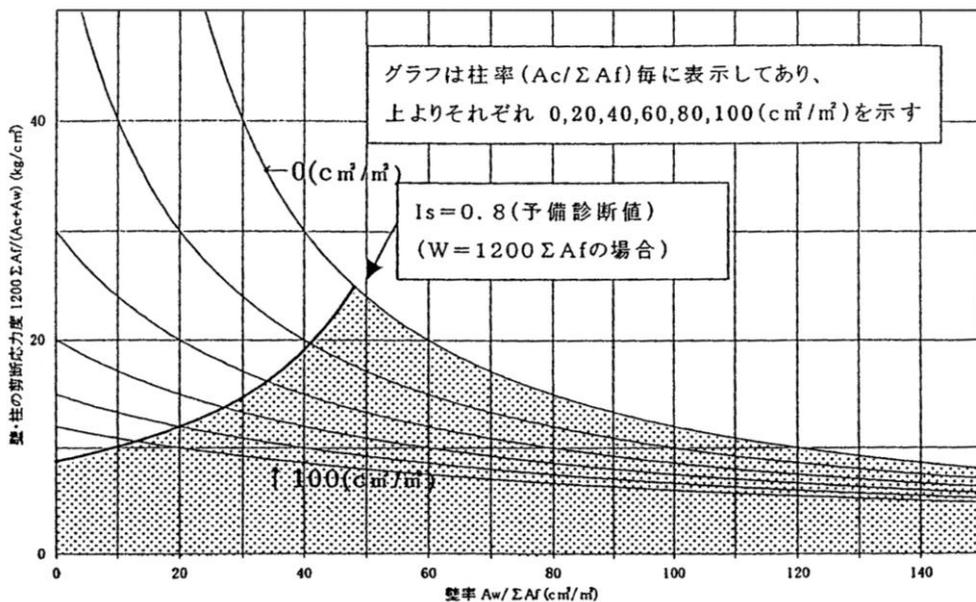
予備診断の判定			
壁率(壁量)及び柱率	OK ・ NG	ピロティ	無 ・ 有
地 形	良好 ・ 悪い	平 面 形 状	良好 ・ 悪い
経 年 劣 化	小 ・ 大	立 面 形 状	良好 ・ 悪い

本診断を行う場合の本診断の内容及び耐震診断費の概算			
診断次数	1次 ・ 2次 ・ 3次	コンクリートコア抜き本数	本
本診断概算費用			円

建築物の概要			
マンション名			
所在地		大和市	
階数	地上 () 階	建築面積	
高さ	() m	延べ面積	
診断対象階	対象階・階高・面積	() 階	H = () m ・ A = () m ²
	住戸の大きさ・形	1住戸 (平均)	m × m ・ 長方形 ()

予備診断判定チェックリスト

①建築年月日	着工日 竣工日	年 月 年 月	確認申請 No.	年 月 日	
②認定・評価	有		・	無	
③設計図書	有		・	無	
④構造	鉄筋コンクリート造		・	鉄骨鉄筋コンクリート造	
⑤構造形式	壁式構造		・	ラーメン構造	
⑥-1 延べ面積あたり壁量の算定		OK		・ NG	
X方向	Lw = ()	≥ ()	= Lwo ・ α かつ Lwo - 30		
Y方向	Lw = ()	≥ ()	= Lwo ・ α かつ Lwo - 30		
⑥-2 延べ面積あたり柱率・壁率の算定		OK		・ NG	
方向	延べ床面積 (対象階+上階) Σ Af (m ²)	壁断面積 Aw (cm ²)	柱断面積 Ac (cm ²)	壁率 Aw / Σ Af	柱率 Ac / Σ Af
X方向					
Y方向					



別紙様式1 (3/3)

⑦ 地形		良好		・		悪い	
平坦		・		がけ地 (下段に記入)			
がけの高さH () m	がけ上	OK	() m \geq	H	>	() m	NG
	がけ下	OK	() m \geq	2H	>	() m	NG
地盤の状況		良		・		悪	
⑧ 経年劣化		小		・		大	
耐力壁の撤去等の改修履歴		無い		・		有り	
傾斜角が1/200超え		無い		・		有り	
耐力壁等の著しいひび割れ		無い		・		有り	
雨漏り・鉄筋に錆び		無い		・		有り	
コンクリートの剥離等		無い		・		有り	
仕上材の割れ、欠損等		無い		・		有り	
火災経験		無い		・		有り	
⑨ピロティー		無い		・		有り	
⑩-1 平面形状 (壁式構造)		良好		・		悪い	
1階あたりの住戸数が2以上		Yes		・		No	
平面形状にずれがない		Yes		・		No	
全体形状が長方形		Yes		・		No	
L2() m / L1() m \geq		1/2		>		L2() m / L1() m	
外周耐力壁の全ての出隅直交		Yes		・		No	
⑩-2 平面形状 (ラーメン構造)		良好		・		悪い	
壁が均等に配置されている		Yes		・		No	
平面形状にずれがない		Yes		・		No	
平面的な凹凸がない		Yes		・		No	
() % \leq		30%		<		() %	
⑪-1 立面形状 (壁式構造)		良好		・		悪い	
耐震壁が上下に連続している		Yes		・		No	
建築物のセットバック		OK		・		NG	
L2() m / L1() m \geq		1/2		>		L2() m / L1() m	
⑪-2 立面形状 (ラーメン構造)		良好		・		悪い	
上下階の壁量の差が小さい		Yes (60%越え)		・		No (60%以下)	
建築物のセットバック		OK		・		NG	
L2() m / L1() m \geq		2/3		>		L2() m / L1() m	